

2019年度 第55回佐賀県スポーツ少年団大会軟式野球競技実施要項

1. **趣 旨** 県下スポーツ少年団の活性化を促進し、スポーツを通じて団員相互の交流と親睦を深め、心身ともに健康な少年の育成をはかる。
2. **主 催** (公財) 佐賀県スポーツ協会・佐賀県スポーツ少年団
3. **主 管** 佐賀県軟式野球連盟
4. **後 援** 佐賀県、佐賀県教育委員会、武雄市、鹿島市、嬉野市、江北町、白石町
武雄市教育委員会、鹿島市教育委員会、嬉野市教育委員会
江北町教育委員会、白石町教育委員会
5. **期 日** 令和元年5月11日(土)・12日(日)
6. **競技会場**
 - 1・2回戦
5月11日(土) 白岩運動広場、鹿島市民球場、太良球場、有明ふれあいグラウンド
 - 準決勝・決勝戦
5月12日(日) 轟の滝公園野球場
7. **参加資格**
 - ① 元年度佐賀県スポーツ少年団に登録予定の指導者及び団員であること。
 - ② 参加単位団の指導者のうち、原則として1名は認定員もしくは認定育成員の資格を有するものであること。
 - ③ 参加者は、所属学校長に届け出、保護者の承諾を得たものであること。
 - ④ 参加者は、健康な者で必ずスポーツ安全保険に加入していること。
 - ⑤ 未登録者(団)は出場できない。
8. **編 成**
 - ① 参加数は、16単位団とする。定数を超える場合は、支部大会を実施する。
 - ② 単位団は、代表指導者(監督)1名、指導者(コーチ)2名、団員(選手)20名以内とする。
9. **競技方法**
 - ① 競技はトーナメント戦とする。
 - ② 雨天等でやむを得ず大会の中止・延期する場合又は競技途中での中止・延期する場合は、大会本部で協議して決定する。
10. **競技規則**
 - ① 2019年度公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携(特に学童野球に関する事項)を適用する。
 - ② 試合は7回戦とし、5回以降7点差がついたらコールドゲームを適用する。
ただし、試合時間は90分以内とし、90分を越えた場合は新しいイニングに入らない。
なお、同点の場合のタイブレーク方式(無死1・2塁継続打者)を行い、最大2イニングまで行う。それでも決着がつかない時は、出場選手9名の抽選で勝敗を決定する。

- ③ 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1人の投手は、1日70球以内とする。試合中に70球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
- ④ 捕手は、全日本軟式野球連盟公認マスク・捕手用ヘルメット・レガーズ・プロテクター・フェウルカップを着用すること。また、打者・次打者・走者・ベースコーチは両側にイヤークラップの付いたヘルメットを着用すること。
- ⑤ 試合球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認J号を使用する。
- ⑥ ユニフォームは統一されたものを着用すること。
- ⑦ 背番号は、代表指導者(監督)は30番、コーチ29番・28番、主将は10番をつけること。
- ⑧ ベンチに入れる人員は、監督、コーチ2名、選手20名以内、責任者、マネージャー、スコアラーとする。
- ⑨ ベースコーチは選手に限る。
- ⑩ ベンチは抽選番号が若い方を1塁側とする。
- ⑪ 単位団は、本部から打順表を受け取り、登録された選手の氏名(フルネーム)を楷書で読み仮名までハッキリと記載し、第一試合は試合開始予定時刻30分前までに、第二試合以降は、直前の試合の4回完了時に監督と主将の計2名で本部席に提出に来ること。

11. 表 彰

トーナメントの優勝、準優勝、3位を表彰する。(賞状とトロフィー)

12. 参加申込

- ① 申込書
ア 申込書 (別紙様式「参加申込書」による。)
イ 申込先 〒849-0923
佐賀県佐賀市日の出2丁目1-11 佐賀県スポーツ会館内
公益財団法人 佐賀県スポーツ協会 佐賀県スポーツ少年団
- ② 参加料 1チームあたり5,000円(予定)
開会式当日の受付の折納入のこと。
- ③ 申込期限 平成31年 3月29日(金)まで 必着

13. 組合せ 主管団体立会いのもと厳正に抽選を行い、組合せ結果は各団申込責任者に通知する。

14. その他

- ① 参加団員に対して、全員が試合に出場できる機会を与えることが望ましい。
- ② 各チームは1名の帯同審判員を出すこと。審判配置については別途指示する。
- ③ 大会で発生した傷病については、応急処置のみ各会場にて行う。
- ④ 九州ブロック軟式野球交流大会の予選をかねる。
- ⑤ 大会参加に際して提供された個人情報については、大会活動に利用するものとし、これ以目的に利用することはありません。